

ペルーにおける草の根技術協力事業一覧							
	案件名	日本側実施団体	ペルー側関係機関	協力期間	協力型	事業概要	備考
1	ワラル地域保健福祉プロジェクト	ひまわりの会	ワラル日系人協会	2003年7月～2005年3月 (1年9ヶ月)	パートナー型	リマ州ワラル日系人協会が運営するサクラ診療所を通じて、ワラル郡の医療従事者、要介護者の家族、介護スタッフ、及び学校関係者を対象に感染症予防、介護方法、救急医療等に関する人材育成を行い、ワラル郡の地域保健の取り組みを強化する事業。	
2	障害者自立支援事業	ひまわりの会	ラウニオン協会 ペルー日系人協会	2006年4月～2009年3月(3年)	パートナー型	地域リハビリテーション活動の実施、家族や住民等の障害者に対する認識の向上、職業訓練や「雇われ」の実現により障害者(児)の自立を果たす事業。	
3	小農の経済的支援と環境保全を同時実現するサッチャインチナツツの агроフォレストリー栽培とコミュニティートレード商品開発	特定非営利活動法人アルコリス	国立ウカヤリ大学	2008年2月～2009年4月 (1年3ヶ月)	協力支援型	ボンフンボルト国有林周辺と国立ウカヤリ大学内に設置されるコミュニティートレード商品生産工場でサッチャインチナツツの агроフォレストリー栽培研修、サッチャインチナツツオイル試験製造・品質評価等を行い周辺住民の生計を改善させる事業。	
4	ウカヤリ州アグロフォレストリー生産者コミュニティ支援事業	特定非営利活動法人アルコリス	国立ウカヤリ大学	2009年12月～2011年1月 (2年1か月)	パートナー型	ウカヤリ州のアグロフォレストリー農家の組織化、サッチャインチナツツ生産工場の品質管理能力の強化、コミュニティートレードビジネスモデルの開発を行い生産性改善による利益確保を実現するプロジェクト。	先行事業「小農の経済的支援と環境保全を同時実現するサッチャインチナツツの агроフォレストリー栽培とコミュニティートレード商品開発」の新たな課題に取り組んでいる。
5	リマ市貧困地域における青少年のHIV/AIDS予防事業	AMDA沖縄	AMDAペルー/ カラバヨ地区保健委員会 (COSACA)	2011年8月～2014年1月 (2年6か月)	協力支援型	カラバヨ保健委員会の保健所、NGO、学校やコミュニティと連携してHIV/AIDS予防教育の実施、予防教育を行う青少年リーダーの育成、HIV感染予防のためのネットワーク組織構築を通して地域の青少年のHIV感染減少を目的とする事業。	
6	障害者自立支援事業(フェイズ2)	ひまわりの会	NGO法人 アリスおばちゃんの家(Hogar Geronto Alice: HGA)/ NGO法人 親の会(Asociacion KANTU-Sembrando Esperanza: KANTU)	2011年10月～2016年10月(5年間)	パートナー型	障害者がいつでも集まり働ける場になる施設の設置、造作作業を行うための現地指導員の育成、管理・運営のノウハウ指導等を通して障害者の自立を支援する事業。	
7	マイクロビジネスによるアグロフォレストリー生産者コミュニティ支援事業	特定非営利活動法人アルコリス	ウカヤリ州コロネルボルティエーラのアグロフォレストリー生産農家コミュニティ	2012年6月～2017年5月(5年)	パートナー型	協同組合団体の結成、フォローアップ技術指導、共同作業場の整備、サッチャインチ加工食品の製造・販売を通して小規模農家のエンパワーメントを行う事業。	
8	ペルーにおける障害児スポーツ指導力強化および普及促進プロジェクト	公益社団法人大分県理学療法士協会	日本・ペルー友好国立障害者リハビリテーションセンター(INFR)	2022年2月～2025年2月(3年)	協力支援型	INFRの心身障害児部を主体とした障害者スポーツ委員会の医師と理学療法士を対象に障害児スポーツの運営体制・指導能力強化を行い、障害者のOOL向上を支援する事業。	
9	在日日系人が培った知識と経験を生かしたコミュニティ防災力強化事業	特定非営利活動法人エフエムわいわいひょうごラテンコミュニティ	カジャオ県ミ・ペルー区自主防災組織、フエイレグリア第33幼稚園・小中学校	2022年10月～2027年9月(5年)	パートナー型	防災教育、防災訓練の実施、防災情報を提供する地域メディアの整備、対象校での防災教育のカリキュラム制作等を通してコミュニティの防災能力向上を支援する事業。	